

前高特ガイド

No.2 R2. 7. 9発行

～受検を考えている生徒さんと保護者、先生方へ～

	普通科	職業科
人数は？ クラスは？	8名 1クラス(定員) R2年度は3年2クラス12名、2年1クラス7名、1年1クラス5名です。	32名 4クラス(定員) R2年度は全学年4クラスです。1クラスには最大で9名在籍しています。
授業は どこが 違う？	＜共通＞国語、数学、体育、美術、音楽、家庭、LHR、総合的な探究の時間 週あたり作業学習は8時間。手工芸4時間、環境美化2時間、総合実習2時間で全員が取り組みます。 国・数は1時間ずつ。日常生活の指導、生活単元学習で細かい部分まで指導・支援するために時間を取っています。	週あたり作業学習は12時間。科によって作業内容が異なります。農業園芸科は農業を12時間、産業工芸科は陶芸と木工を6時間ずつ、家政被服科は被服とクリーニングを6時間ずつ行います。 国・数は2時間ずつあり、職業科のみ社会生活が2時間あります。
どんな 生徒が いるの？	中学校の特別支援学級と特別支援学校中学校部出身が半々です。1人でできることもあるけれど、先生の支援を多く受けて学習に取り組んでできることを増やそうとしています。	ほとんどが特別支援学級出身です。身辺処理は1人ででき、コミュニケーションも取れます。しかし、社会人になるためにはもっと細かいところに指導が必要。コミュニケーションも、状況に合った対人関係など発展的な内容に取り組みます。
進路は？	ほとんどが、福祉就労です。(移行支援施設、継続就労A型、B型など)	一般企業への就職を目指して頑張っています。実習などを経て、評価や本人の状況により福祉就労となる生徒もいます。

本校の学科について、詳しくはホームページをご覧ください。写真がたくさんありますので、もっとイメージしやすいですよ！もちろん電話でのご質問やご相談も受け付けます。学校見学についても随時応じていきますので、遠慮なく連絡してくださいね。※QRコードはこちら！



前高特ガイドは、中学校卒業後の進路の悩みに寄り添える一助として、定期的に発行していきます。今回のテーマは・・・

普通科？職業科？どこを第1希望にする？についてです！



職業科のどこを第1希望にする？

①作業の場所から、考える？

外での作業→**農業園芸科** ★多少の暑さ、寒さは平気！体力がある！
室内での作業→**産業工芸科、家政被服科** ★室内で黙々と頑張りたい！



②作業の大きな特徴から考える？

毎日違う作業、いろいろな作業がある→**農業園芸科**
★作物の成長や気候に合わせて作業内容が変わります！植え付けの予定だったけど、大雨だから急ぎょ、温室での作業に変更、なんてことも。
比較的いつも同じ作業をする→**産業工芸科 家政被服科**
★自分が担当したものを作ります！習熟度によって発展した内容の作業にステップアップ！コツコツ細かい仕事得意な子に向いてるかも！



③苦手なことから考える？

手が汚れたり、水びたしになったりする仕事→**農業園芸科 産業工芸科**
★農業は土が相手です！汚れるのは日常茶飯事です。産業工芸科の陶芸では手が粘土や釉薬で汚れます。木工では木くずが付いたり、接着剤が付いたりします。



④作業環境から考える？

結構大きな音がする機械がある→すべての科に該当します。音の種類が違います。
農業園芸科 ★普段は静かですが、トラクターを職員が使うこともあります。
産業工芸科 ★木工では木を加工する機械を使用するとき、キューーンという音が出ます。
家政被服科 ★クリーニングではプレス機が作動するときにはブシューという音が出ます。



⑤作業する体勢から考える？

基本的には立ち仕事→すべての科に該当します。作業内容によって異なります。
農業園芸科 ★ずっと立ちっぱなしというよりは、いろいろと動き回る時間が長いです。
産業工芸科 ★陶芸も木工も立ちっぱなしですが、木工では使う機械によっては座ることも。
家政被服科 ★クリーニングは立ちっぱなしです。被服は座っての作業がほとんどです。

もっと聞きたい！教えてほしい！などなど・・・

本校の教育内容などについてご質問などある場合は、お電話でも受け付けています。学校見学についても随時応じていきますので、希望の日時をお知らせください。



群馬県立前橋高等特別支援学校 〒370-3573 前橋市青梨子町233-1 TEL:027-255-1516 (担当 教務主任：小池 朋子)